

病院管理者の
皆様におススメ!!

看護師の
特定行為研修

病院経営からみた特定行為研修
～自施設で研修することのメリット～

お申し込み受付期間

2023年3月1日(水)～2023年5月19日(金)

配信期間 (期間中いつでもご覧いただけます)

視聴方法・講義時間 (予定)

2023年4月3日(月)～5月31日(水)

オンライン配信 (約45分)
(チャプター分割で区切って見やすい!)

講師紹介

佐藤 暢一 (さとう のぶかず)

東京都済生会中央病院 麻酔科・集中治療科 部長
人材育成センター センター長



【学歴および職歴】

1993年 慶應義塾大学 医学部 卒業
2000年 米国エモリー大学 医学部 麻酔科 リサーチフェロー
2015年 東邦大学 医学部 麻酔科学講座 准教授
2020年 東邦大学 看護企画室 看護師特定行為研修 責任者
2021年 東京都済生会中央病院 麻酔科・集中治療科 部長
2022年 東京都済生会中央病院 人材育成センター センター長

【資格等】

日本麻酔科学会 専門医・指導医
日本集中治療医学会 専門医
日本呼吸療法医学会 専門医
日本医師会 認定産業医
第2種ME技術者

【学会役職】

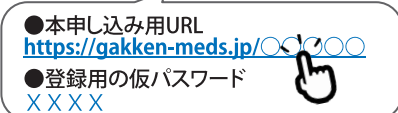
日本医療ガス学会 事務局長
日本呼吸療法医学会 理事
日本区域麻酔学会 評議員

「特定行為に係る看護師の研修制度」の理解が進んでいる一方で、特定行為研修修了者の活動を患者へ還元するイメージがつかない、自施設で修了者を養成するメリットがみえない、という声も多く伺います。そこで、そういったお悩みをお持ちの看護管理者の皆様はもちろん、院長様や事務長様にとっても有用な情報をお届けいたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

学研グループでは、数多くの医学書、看護書などで看護師の教育を側面的に支援してまいりましたが、みなさまからの院内研修に関する多くのお悩みをうけ、看護部の院内研修を支援するオンライン教材「学研ナーシングサポート」「ビジュアルナーシングメソッド」「看護師の特定行為研修」などをご提供しております。

お申し込み方法

- 「学研メディカルサポート」のウェブページの最下部にある「講演会・セミナー・イベント」にアクセスし、「今年度の講演会・セミナー・イベント」一覧から本講演を選び「お申し込み」をクリック
- お申し込みページの入力フォームに必要事項を記載し、「入力内容を確認」をクリック
- 次の確認ページで「確定する」をクリック
- ②で入力したメールアドレス宛に仮申し込み完了のメールが送られてきたら、メール下部の「本申し込み用URL」をクリック、仮パスワードを入力してお申し込み完了



ご視聴の流れ

- 弊社サービスの紹介動画を3分以上ご視聴いただくと、本講演の講義動画をご覧いただけます
- 講義動画を10分以上ご視聴いただき、アンケートをご提出いただくと、本講演の講義資料(PDF)をダウンロードいただけます

講演内容

2015年に始まった看護師特定行為研修の修了者は年々増えており、2025年に向けてさらに積極的な特定行為研修の推進が検討されている。

2018年の診療報酬改定以降、改定ごとに修了者が要件となる項目も増え、急性期病院でも修了者の育成が急務となっている。その際、自施設で研修を行うことで、必要な人材の育成への柔軟な対応が可能となり、看護スタッフのレベルアップや医師のタスクシフトだけでなく、就職希望者の増加、離職防止にも役立つと考えられる。

本講義では、修了者配置による診療報酬上の効果だけでなく、修了者の活躍による現場での具体的な効果、自施設で研修を行うメリットを、東京都済生会中央病院の取り組みを例に紹介する。

詳しくはウェブページをご参照ください >>>

講演会・セミナー・イベントのウェブページ：<https://gakken-meds.jp/koen/>

